

2025 年 9 月 5 日

各位

三井不動産ビルマネジメント株式会社

三井不動産ロジスティクスパーク・三井不動産インダストリアルパーク プロパティマネジメント業務の受託開始

三井不動産ビルマネジメント株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:吉田 直生、以下「当社」)は、三井不動産株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:植田 俊、以下「三井不動産」)が開発した三井不動産ロジスティクスパーク(以下「MFLP」)および三井不動産インダストリアルパーク(以下「MFIP」)のプロパティマネジメント業務の受託を開始したことをお知らせいたします。

当社は 2024 年度に MFLP のプロパティマネジメント業務受託を開始しており、2025 年 9 月現在で計 33 物件受託し、今後も受託物件を拡大する予定です。



三井不動産インダストリアルパーク羽田(MFIP 羽田)
延床面積:81,030 ㎡(約 24,500 坪)
ランプウェイ型



三井不動産ロジスティクスパーク川崎 I (MFLP 川崎 I)
延床面積(2棟合計):49,907 ㎡(約 15,097 坪)
ボックス型

■MFLP・MFIP について

三井不動産グループでは、物流施設事業における旗艦ブランド「三井不動産ロジスティクスパーク(MFLP)」のほか、物流用途のみならずオフィス・データセンター等の複合用途を備えた「三井不動産インダストリアルパーク(MFIP)」など、国内外で開発施設 78 物件(国内:68 物件 海外:10 物件)を展開しております。「ともに、つなぐ。ともに、うみだす。」を事業ステートメントとして掲げ、入居企業の皆さまの課題解決パートナーとして、多種多様なヒト・モノ・コトをつなげることで、既存の枠にとらわれない価値づくりに挑戦しております。

三井不動産ロジスティクスパーク オフィシャルサイト: <https://mflp.mitsuifudosan.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ

三井不動産ビルマネジメント株式会社 総務部 総務グループ 広報・ブランディングチーム
[お問い合わせフォーム](#)

三井不動産ビルマネジメント株式会社について

当社はオフィスビル等のプロパティマネジメントを中心にテナント企業や地域・社会に対するさまざまな付加価値の提供を行っています。社会・経済環境の変化とともに、「働き方」が多様化し、オフィスは単に働く「場所(スペース)」ではなく、創造的で革新的な価値を生み出す「場面(シーン)」になっていくと捉えています。

「オフィス」「働き方」の新たな在り方をつくっていく「Only One 企業」としての強い覚悟意志をもって「ビジネスシーンの明日を変えていく」ことに挑戦し、さらなる進化を続けてまいります。

※三井不動産ビルマネジメント株式会社 コーポレートサイト：<https://www.mfbm.co.jp/>

三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024 年 4 月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

- ・「グループ長期経営方針」<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
- ・「グループマテリアリティ」https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/